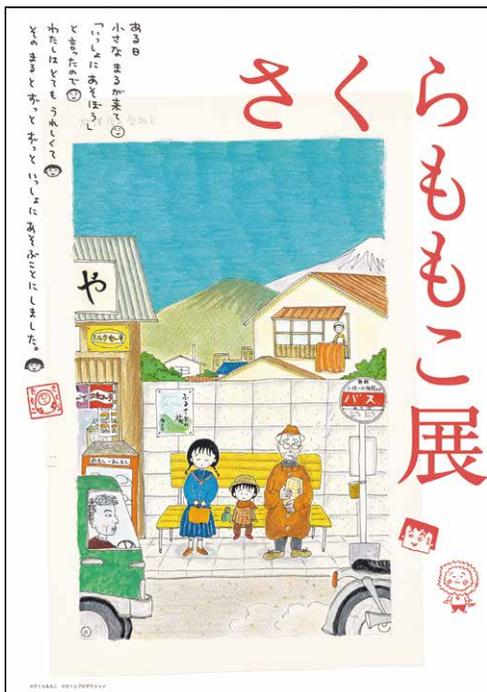


MUSEUM CALENDAR

2025.4 - 2026.3



© さくらももこ © さくらプロダクション

新米子市発足 20周年記念事業
特別共催展

さくらももこ展

2025年4月12日(土)～5月26日(月) [会期中無休]

令和7年度 米子市美術館 年間スケジュール

施設利用のご案内

◎ 展示室使用について

米子市美術館では、市民のギャラリーとして一般の方にも展示室を貸出しています。使用される方は、米子市内・市外及び個人・団体を問いません。営利を目的としない美術作品発表の場としてご利用ください。(展示室の空き状況や、使用の手引きなど詳しくはお問い合わせください。)

展示室使用料 (税込/単位: 円/1日)

- ・第1展示室・・・ 5,240 (6,280)
- ・第2展示室・・・ 7,860 (9,430)
- ・第3展示室・・・ 5,240 (6,280)
- ・第4展示室・・・ 10,480 (12,570)
- ・第5展示室・・・ 2,610 (3,130)

※() 内は冷暖房使用期間の料金 [(冷)6/15～9/15、(暖)12/1～3/31]

使用料の単位 = 1日 (10時から18時までの8時間)

使用期間が1日未満の場合は1日として計算します。

ただし準備または原状回復のために4時間以内で使用する場合は上記料金の半額。上記に定める時間外に延長使用する際には、事前申請のうえ、別途延長使用料が必要です。

◎ 交通アクセス

● JRご利用の場合:

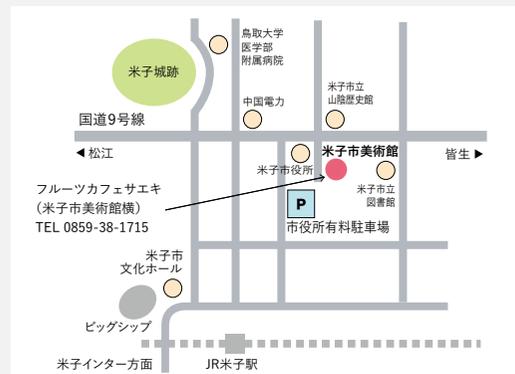
JR米子駅から約1,000m
JR米子駅前から各方面行きバス(除/松江方面)
市役所前下車(所要時間約5分)

● お車の場合: 米子自動車道・米子インターから約20分

米子市役所料駐駐車場をご利用ください。

美術館ご利用の方は駐車券を受付までお持ちください。
2時間以内無料の処理を行います。

※当館横に身体障がい者用2台・ハートフル駐車場2台を用意しています。



米子市美術館

〒683-0822 鳥取県米子市中町12番地

TEL 0859-34-2424 FAX 0859-33-0679

E-mail art-museum@yonagobunka.net

教育普及事業

◎ ミュージアムスクール

第1回 美術上映会「いわさきちひろ～27歳の旅立ち～」

日時: 8月10日(日) 14:00～ ※13:30開場

内容: 絵本作家いわさきちひろの生涯を関係者らの証言を基に追うドキュメンタリー。

定員: 40人(要事前申込、7/11[金]申込受付開始)

会場: 米子市美術館 第3展示室

参加費: 無料

米子市美術館・米子市立山陰歴史館・米子市児童文化センター連携事業 米子市文化財団フレイル予防事業

第2回 アートな散歩とアートなプラネ

日時: 10月13日(月・祝) 14:00～15:30

内容: 米子市児童文化センター周辺にある野外彫刻や歴史的スポットを散策し、天空のアート・星座をプラネタリウムで鑑賞します。

定員: 40人(要事前申込、9/1[月]申込受付開始)

※小学4年生以下は保護者同伴 ※申込先は米子市美術館

集合場所: 米子市児童文化センター

参加費: 無料

第3回 ワークショップ「ウォーターレス・リトグラフ」

日時: 11月15日(土) 13:00～16:00

内容: 描いたものがそのまま版になる不思議な版画技法ウォーターレスリトグラフ(水を使用しないリトグラフ版画)を体験します。

講師: 生田眞氏(版画家)

定員: 10人(要事前申込、10/17[金]申込受付開始)

会場: 米子市美術館 第5展示室

参加費: 2,000円程度(材料費、保険料含む)

第4回 井上コレクション解説

日時: 2026年3月8日(日) 14:00～15:30

内容: 井上幸夫・英子ご夫妻が蒐集されたエミール・ガレ、ドーム兄弟の作品を中心としたアール・ヌーヴォー期のガラス工芸を解説つきで鑑賞します。あわせて山陰伯耆国米子アジア博物館の施設見学を行います。

定員: 15人(要事前申込、2/9[月]申込受付開始)

場所: 山陰伯耆国米子アジア博物館

参加費: 無料 ※別途入館料(一般500円)が必要です。

・ギャラリートーク(展示解説) ※要観覧料

企画展、コレクション展会期中の指定土曜日14:00～

・出前講座(日程・内容・会場はご相談に応じます)

学芸員が公民館等に出向き美術に関するレクチャーなどを行います。

開館時間: 10:00～18:00

休館日: 毎週水曜日・年末年始(12月29日～1月3日)

ただし、特別共催展(さくらももこ展)、市展、県展会期中は無休。

臨時休館: 令和8年1月～8月予定(空調工事のため)

※ 展示替及び施設、設備メンテナンスを行う際は閉館する場合があります。

※ その他イベントに関しては詳細決定次第、チラシ、ポスター、当館ホームページ、広報よなごなどでご案内いたします。

米子市美術館ホームページ ▶ <https://yonagobunka.net/y-moa>



新米子市発足 20周年記念事業・特別共催展

さくらももこ展

会場：第1～4 展示室

会 期：4月12日(土)～5月26日(月) [会期中無休]

観覧料：一般 1,300 (1,100) 円、中高大生 800 (600) 円、小学生以下無料
 * () 内は前売、有料 15 人以上の団体、障がいのある方 [付添 1 人を含む] の料金
 * 米子市美術館開催の「MINIATURE LIFE展2」または「さくらももこ展」の半券を会場窓口で提示すると前売り料金で購入できます。会場窓口当日券購入のみ適応、コンビニ・オンラインでの当日券購入では割引が適応されません。
 (リピーター割、1枚につき一人限り)
 * 70 歳以上の方、米子市美術館後援会、Feel 友の会、米子市歴史館友の会会員、「とっとり子育て応援パスポート」「しまね子育て応援パスポート」ご持参の方など、当日料金の 100 円割引 (割引重複利用不可)

主催：米子市、米子市教育委員会、(一財) 米子市文化財団 米子市美術館、新日本海新聞社

会場特別協賛：山陰酸素グループ 企画：集英社、朝日新聞社
 協賛：TOPPANクロレ 協力：三菱ケミカルグループ

まんが家、エッセイスト、作詞家、脚本家と多くの顔を持ち、新しいキャラクターや作品を生み出し続けたアーティスト、さくらももこ先生。世代を超えて誰からも愛される国民的まんが『ちびまる子ちゃん』、大ベストセラーとなったデビューエッセイ『ものかんづめ』など数々の作品を創作しました。本展覧会では、代表作を直筆原稿やカラー原画とともに全7章・約 300 点のボリュームで紹介いたします。「描く」ことと「書く」ことを楽しむ一方で、季節のうつろいや小さな日常をこよなく愛した先生の、いまなお輝き続ける感性とその魅力に迫ります。



『ももこのいきもの図鑑』最終回
 ©さくらももこ

ももこのファンタジック・ワールド
 コジコジ
 神社の神さまのやくそくの巻
 ©さくらももこ ©さくらプロダクション



第64回 米子市美術展覧会 (市展)

会場：全館

会 期：6月13日(金)～6月21日(土) [会期中無休]

観覧料：無 料 作品搬入日：6月8日(日) 10:00～16:00

搬入場所：米子市美術館

部 門：洋画・日本画・書道・写真・工芸・彫刻・デザイン

出品点数：洋画・書道・デザインは 1 点、

日本画・写真・工芸・彫刻は 2 点まで

出 品 料：1 点につき 1,000 円 (高校生は無料)

* 出品資格や規格など、詳しくは美術館へお問い合わせください。

広く市民から美術作品を募り、発表と鑑賞の機会を設けることにより美術の振興に寄与することを目的に毎年開催している公募展です。一般出品作品の中から選ばれた優秀作品には賞状と副賞が贈られます。



企画展

戦後80年 未来へ伝える昭和の戦争

会場：第1・2 展示室

会 期：7月20日(日)～8月24日(日) [水曜日休館]

観覧料：一般 500 (400) 円

大学生以下の方・70 歳以上の方・障がいのある方 (付添 1 名含む) は無料

* () 内は、前売・15 名以上の団体、米子市美術館後援会・米子市歴史館友の会・Feel 友の会会員、鳥取県ミュージアム・ネットワーク加盟館チケット・年間パスポートなどをご持参の方の料金
 * おやこでアートじかんの対象者がとっとり子育て応援パスポート、しまね子育て応援パスポート提示の場合無料

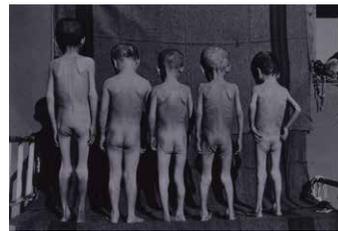
主催：米子市、米子市教育委員会、(一財) 米子市文化財団 米子市美術館、米子市立山陰歴史館、米子市埋蔵文化財センター

協力：安来市加納美術館

アジア・太平洋戦争が終結して 80 年を迎える 2025 年、米子市立山陰歴史館・米子市美術館・米子市埋蔵文化財センターが連携し、戦争の惨禍と、その対極にある恒久平和への希求を照らし出す展覧会を開催します。米子市立山陰歴史館所蔵の戦中・戦後の貴重な資料や、米子市美術館及び近隣美術館収蔵の戦争を経験した芸術家の作品、戦跡を伝える写真作品などを展覧し、戦争がもたらした惨禍の記憶を後世にどう引き継いでいくかについて改めて考える機会を提供します。



加納莞菴 《風陵渡高地占領》(複製画) 1944 年
 安来市加納美術館蔵



菊池俊吉 《戦災孤児収容所の子供たち (背面)》1946 年
 ゼラチン・シルバークプリント / printed in 1991
 米子市美術館蔵

共催展

米子市・東草市姉妹都市提携30周年記念 日韓美術交流展

同時開催 — 森下朋美展 — 色彩で結ぶ日韓の心

会場：第1・2 展示室

会 期：6月27日(金)～7月1日(火)

観覧料：無 料

主催：米子市、米子市教育会、(一財) 米子市文化財団 米子市美術館、日韓美術交流展実行委員会、韓日美術交流会、プンミ会

共催展

木山義喬『漫画四人書生』原画展

会場：第4 展示室

会 期：6月28日(土)～7月13日(日) [水曜日休館]

観覧料：無 料

主催：鳥取県、米子市、米子市教育委員会、(一財) 米子市文化財団 米子市美術館

「まんが王国とっとり」を提唱している鳥取県にはその先駆者として根雨出身の木山義喬 (1885-1951) が1929年留学先のサンフランシスコで『漫画四人書生』を発行。これは漫画界でも大変貴重で注目を浴びています。本展は当館所蔵の《『漫画四人書生』原画》を広く周知してもらう機会とし、画力の優れた木山義喬の油彩・素描画も併せて展示します。本年は木山義喬生誕 140 年にあたります。



木山義喬 《『漫画四人書生』原画》部分

共催展

日本顕微鏡学会「顕微鏡遺産」公式認定記念

会場：第4 展示室

まつうちきこう

松浦季恒展 「Life beside you」～終わりの中の始まり～

会 期：7月26日(土)～8月10日(日) [水曜日休館]

観覧料：無 料

主催：「電子顕微鏡のまち・米子市」推進協力会、(一財) 米子市文化財団 米子市児童文化センター・米子市美術館

令和 6 年、日本顕微鏡学会が 15 件の「顕微鏡遺産」を公式認定しました。そのうち 4 件が、米子市出身の故・菅田栄治氏と故・田中敬一氏の手がけられた装置で、現在、米子市児童文化センターに展示されている田中氏寄贈の電子顕微鏡もそのひとつ。公式認定を記念し、菅田氏・田中氏の功績と、国内外で活躍中の松浦季恒氏 (大阪府在住) の電子顕微鏡写真によるユニークで感性豊かなサイエンスアート作品を紹介します。

共催展 共に生きるアート展 KANSEI 12

会場：第4 展示室

会 期：9月30日(火)～10月6日(月) [水曜日休館]

観覧料・出品料：無 料

主催：米子市 共催：米子市教育委員会、(一財) 米子市文化財団 米子市美術館

米子市内の障がい者支援施設や事業所を利用されている方が制作された絵画、書、写真、イラスト等を展示します。

第69回 鳥取県美術展覧会 (県展) ※米子会場

会場：全館

会 期：10月11日(土)～10月19日(日) [会期中無休]

観覧料：無 料 作品搬入日：8月24日(日) 9:00～15:00

搬入場所：米子市福祉保健総合センターふれあいの里 (米子市錦町1丁目 139-3)

部 門：洋画・日本画・書道・写真・工芸・彫刻・版画・デザイン

出品料：1 点につき 2,000 円 (学生以下は無料)

主催：鳥取県、鳥取県教育委員会 共催：米子市美術館、倉吉博物館、日南町美術館

県民から公募した作品のうち、入選作品を展示します。

コレクション展

会場：第2 展示室

I 新収蔵品展 新たな出会い

会 期：9月7日(日)～10月5日(日) [水曜日休館]

II 重なる世界 ～版画の技巧～

会 期：10月26日(日)～11月30日(日) [水曜日休館]

観覧料：一般 330 (270) 円

* () 内は 15 人以上の団体、Feel 友の会・米子市歴史館友の会会員、「とっとり子育て応援パスポート」、「しまね子育て応援パスポート」、鳥取県ミュージアム・ネットワーク加盟館のチケットや年間パスポートなどご持参の方の料金
 * 大学生以下の方、70 歳以上の方、障がいのある方 (付添 1 名含む) 及び米子市美術館後援会会員の方は無料

文化の日[11/3月]と関西文化の日[11/15(土)・11/16(日)]は観覧無料!